

自主安全パトロール報告書

(報告日) 令和 6年 11 月 7 日
 (所属役職) 海事部職員
 (報告者) 座間 龍一

株式会社大隅工業

巡視名称	(自主) 合同・緊急・役員) パトロール	実施日時	令和 6年 11 月 7 日 パトロール時間帯 10:00 ~ 11:00
現場名	(修)上部工補強2-210	場所	東京都墨田区立川2-14 (西堅川橋~二之橋)付近
元請名		直上社	

1. 巡視同行者(会社名・職位・氏名)

元請社	
直上社	
当社	座間龍一 海事部職員

2. 当社の作業内容(作業詳細・人数)

作業内容	資材台船運搬・台船管理業務
作業員	滝本勝幸 鶴沼喜大
合計 2名	

3. 当社の現場員に指摘・特記・指導した内容、感想(詳細、具体的に記入)

現場到着時、小-40橋脚のボルト修復作業に伴う、台船シフト作業を行っておりました。
 川幅が狭く橋脚もあり、既設構造物との衝突リスクまた挟まれ・巻込まれ災害のリスクがありますが、
 防舷材を適切に使用しており良好と感じました。
 資材台船上は多数の資材が積まれておりましたが、整理整頓が行き届いておりました。
 また、資材台船上は資材が多く積まれており舷側での作業がどうしても発生してしまいます。
 その為、舷側での作業時は足元・周囲の確認を行って作業をするように指導を行いました。
 本格的に気温が低下してきている為、気温に適した作業服装及び体調管理の徹底を行うように呼びかけました。

4. 元請,客先から当社に対する意見や指摘事項等

堀野職長より、ご意見・指摘事項は頂いておりません。

5. 当社から元請,客先に対する意見や要望・評価等

本日は大変お忙しい中、弊社の自主パトロールをさせて頂きありがとうございます。
 今後とも、ご指示・ご指導のほどよろしく願いいたします。

6. 当社役員の総評

6. パトロール・チェックリスト:結果

項目		良否	処置	項目		良否	処置
事務所・ 休憩所・ 一般事項	1 整理整頓は良いか	○		場内・ 作業場 関係	5 作業員に送り出し教育は実施されているか。	○	
	2 火気取扱状況は良いか	○			6 朝礼・KY・TBMには、全員参加し確実に実施されているか。	○	
	3 消火器の設置・表示は良いか	○			7 作業手順は周知されているか。	○	
	4 危険物の保管は良いか	○			8 作業服は、作業に合致しているか。	○	

○ … 良 △ … 不完全
 × … 否 - … 該当なし

社長	専務	工事部長	安環・海事部長	安全環境部課長	安全環境部職員

※ 裏面に続きます

項目		良否	処置	項目		良否	処置	
場内・作業場関係	9 保護具は、完全着用され不備などないか。	○		重機関係	34 持込許可証、運転責任者の明示はよい か。	○		
	10 不安全行動を行っていないか。無理な姿勢で作業していないか。	○			35 玉掛け作業は有資格者で行われているか。	○		
	11 作業を指揮する者及び合図者は適正に配置されているか。	○			36 合図を定め、合図者を指名しているか。	○		
	12 有資格作業は、有資格者で作業を行っているか。	○			37 設置場所は、安全でアウリガ-の完全張り出しはされているか。	-		
	13 声かけ運動が周知され、実施しているか。	○			38 過負荷警報装置は、正常に作動しているか。	-		
	14 現場内で、5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)は実施されているか。	○			39 クレーン作業は、制限荷重を超えたり、無理な作業を行っていないか。	-		
	15 落下物の心配や上下作業はないか。	○			40 キャビンの床に不要な物はないか。	-		
	16 つまづきや踏み抜きの心配はないか。	○			41 駐車中のバックホウ・バケットは地面に置いているか。	-		
	17 梯子の固定・固縛はよいか。	○			42 駐車中の建設機械のキーは、抜き取り管理されているか。	-		
	18 昇降するのに危険はないか。	○			43 玉掛ワイヤーやベルトスリングにキンクや損傷など状態に危険はないか。	-		
	19 危険箇所の表示はよいか。	○		44 アーク溶接やガス切断作業は、有資格者で行われているか。	-			
	20 場内への立入禁止措置はよいか。	○		溶接・溶断・電気関係	45 ガス切断作業では、周囲に可燃物など危険状態はないか。	-		
	21 第三者の安全通路確保はよいか。	-			46 アセチレン容器は、立てて転倒防止措置がなされているか。	-		
	22 開口部の手摺、囲い、柵、覆いはよいか。	-			47 アーク溶接やガス切断作業では、遮光メガネやマスクなどの保護具着用はよいか。	-		
	23 法面上部の立入禁止措置はよいか。	-			48 アーク溶接やガス切断作業では、消火器など火災への予防措置はよいか。	-		
	24 かけ渡した足場板などの固定状況、強度、手摺などはよいか。	-			49 電動機などのアースはよいか。	○		
	25 親綱の設置状況はよいか。	-			50 配線状況はよいか。	○		
	26 高さ2m以上で作業する場合の安全带使用はされているか。	-			船舶関係	51 船舶の操船は、有資格者で行われているか。	○	
	27 可搬式作業台や脚立に損傷変形はないか。	-				52 船舶の操船時や甲板作業ではライフジャケットを着用しているか。	○	
	28 可搬式作業台や脚立の開き止め据付状況はよいか。	-				53 船舶の乗船、下船、甲板上作業に危険はないか。	○	
	29 足場組立・撤去作業では、作業主任者の直接指揮で作業をしているか。	-				54 救命浮輪は、緊急時直ちに使用出来る状態にあるか。	○	
	30 足場組立・撤去作業では、作業主任者、特別教育受講者で行われているか。	-		55 係留索に損傷や危険はないか。		○		
	重機関係	31 有資格者で操作が行われているか。	-			56 ブリッジや甲板上の整理整頓はよいか。	○	
		32 作業範囲(旋回共)の立入禁止措置がされているか。	-			57 消火器とその設置場所に明示はされているか。	○	
		33 建設機械の作業は安全であるか。用途外使用を行っていないか。	-			58 船舶、機械の周辺に油漏れなどによる危険はないか。	○	

○ … 良 △ … 不完全
× … 否 - … 該当なし

7. 総評他 (客先記入)

JFE・ショーボンド(修)上部工補強2-210
 特定建設工事共同企業体

2024/11/7撮影



作業手順 R-K Y K

作業手順	作業内容	作業時間	作業場所
1 合流点	合流点付近の橋脚基礎を調査し、必要に応じて補修を行う。	2	橋脚基礎
2 養生	作業区域を養生し、作業員が安全に作業できるようにする。	2	橋脚基礎
3 養生	作業区域を養生し、作業員が安全に作業できるようにする。	2	橋脚基礎
4 養生	作業区域を養生し、作業員が安全に作業できるようにする。	2	橋脚基礎
5 養生	作業区域を養生し、作業員が安全に作業できるようにする。	2	橋脚基礎

安全十第一

玉串ワイヤーロープの点検色は白です

ワイヤーロープの使用禁止基準

作業主任者の職務

玉串技能資格者の職務

鉛作業主任者の職務

有機溶剤作業主任者の職務

特定化学物質等作業主任者の職務